

アンチエイジングセミナーのご案内

2008年2月2日(土)

ご挨拶

最近、「肝斑」はその治療用の内服薬が発売されて、広く知られるようになってきました。妊娠・出産や閉経をきっかけに出現することの多いシミで治療はなかなか困難でした。私たちは肝斑に効果があるといわれるトラネキサム酸(抗プラスミン剤)のイオン導入液の開発に携わることができました。また、美容液も完成し、皆様に提供できる環境が整いました。

「肝斑とはどんな状態なのか? その具体的な対処法は?」について皮膚科専門医から話題を提供いただきます。次に、加齢による肌の変化で一番気になる「小じわ」や軽度の「たるみ」の対処法を形成外科専門医からお話します。特に私たち(久保田潤一郎クリニック)が開発し、注目を集めました「自己多血小板血漿注射法」(ACR療法)を取り上げます。皆様ぜひご参加ください。

特定非営利活動法人
日本アンチエイジング医療協会

理事長 久保田 潤一郎

『 肌はよみがえる? 』

プログラム

肝斑ってどんなシミ?」

ひとことでシミと言っても、色々な種類のシミがあります。その中で肝斑というシミは30代以降の女性に多く見られ、発症原因も治療方法も他のシミとは異なり、間違った治療をして悪化してしまう例もたくさんあります。肝斑についてわかりやすく説明するとともに、シミを増やさないための日常のスキンケアのコツについてもお話ししたいと思います。

講師/ 新井 緑

- ・みどりスキンケアクリニック日本橋 院長
- ・日本皮膚科学会認定皮膚科専門医
- ・日本美容皮膚科学会会員

老化肌の改善

ACR療法は救世主となりえるか

しわ、たるみが目立ってきた老化肌(エイジングスキン)はとても気になるもの。みなさんの若く美しくいたいという願望は年齢を経るとともにむしろ強くなっているのではないのでしょうか。

巷では老化肌を改善する方法として、手術、レーザー治療、スキンケア、基礎化粧品やサプリメントが氾濫しています。

今回は、当院で開発し、いま話題のACR療法(多血小板血漿注射法)による老化肌改善に焦点を当てお話を致します。効果だけでなく、問題点、改良点、疑問点などさまざまな事柄が分かってきました。本日はその詳細についてもご紹介致します。

講師/ 松田秀則

- ・久保田潤一郎クリニック副院長
- ・医学博士
- ・(社)日本形成外科学会認定専門医

司会 / 久保田潤一郎

FAX 03-5911-5554

参加方法

事前登録

下記の必要事項を記入の上FAXまたは郵送。ホームページからはE-mailで登録できます。

参加費の振込み

振込先

口座：三菱東京UFJ銀行 池袋支店
普通 8018134

名義：特定非営利活動法人

日本アンチエイジング医療協会

理事 久保田潤一郎

参加費 会員 無料
会員外 2000円

入会申込みについてはお問合せ下さい。
参加費の振込み確認後、参加登録を完了します。
会場の都合で、先着80名限定となります。
申し込み後、連絡の無い場合は、参加受付完了となります。

参加申込書

氏名

連絡先名

連絡先 〒

電話番号

FAX番号

会員 ・ 会員外